

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 スポーツ部 スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

## 1 指定概要

施設概要	名称	北九州市立ひびきコスモス運動場等 4 スポーツ施設	施設類型	目的・機能
	所在地	若松区向洋町 15-1	I	— ②
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。		
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
	インセンティブ制	有・無	ペナルティ制	有・無
指定管理者	名称	株式会社スピナ		
	所在地	八幡東区平野二丁目 11 番 1 号		
指定管理業務の内容	1 管理運営に関する業務 ・ 受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・ 清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・ 事業計画書及び収支計画書の提出 ・ 関係機関との連絡調整 ・ 地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・ イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・ 市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など			
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点																																
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み	50		36																																
(1) 施設の設置目的の達成 ① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。 ② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。 ③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。 ④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	35	3	21																																
【評価の理由、要因・原因分析】																																			
【利用人員】（単位：人）																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>【参考】R1 年度</th> <th>R2 年度</th> <th>前年度比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひびきコスモス運動場</td> <td>75,850</td> <td>45,135</td> <td>▲30,715</td> </tr> <tr> <td>若松球場</td> <td>16,429</td> <td>10,683</td> <td>▲5,746</td> </tr> <tr> <td>若松庭球場</td> <td>13,393</td> <td>9,759</td> <td>▲3,634</td> </tr> <tr> <td>若松球技場</td> <td>17,459</td> <td>19,573</td> <td>2,114</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>123,131</td> <td>85,150</td> <td>▲37,981</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>142,498</td> <td>138,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要求水準</td> <td>130,000</td> <td>138,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	【参考】R1 年度	R2 年度	前年度比較	ひびきコスモス運動場	75,850	45,135	▲30,715	若松球場	16,429	10,683	▲5,746	若松庭球場	13,393	9,759	▲3,634	若松球技場	17,459	19,573	2,114	計	123,131	85,150	▲37,981	目標	142,498	138,000		要求水準	130,000	138,000				
区分	【参考】R1 年度	R2 年度	前年度比較																																
ひびきコスモス運動場	75,850	45,135	▲30,715																																
若松球場	16,429	10,683	▲5,746																																
若松庭球場	13,393	9,759	▲3,634																																
若松球技場	17,459	19,573	2,114																																
計	123,131	85,150	▲37,981																																
目標	142,498	138,000																																	
要求水準	130,000	138,000																																	
※ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">  </span> ・・・評価対象年度																																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度の利用者は令和元年度と比較すると、約3万8千人の減となり、要求水準、目標には達しなかった。主な要因として、全ての施設が臨時休館また利用人数を制限する措置を取ったことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発出され市民が外出を自粛したことなどが挙げられる。</li> <li>①消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。</li> <li>②「初心者向けテニス体験教室」を自主事業として開催、さらに「テニス教室（初級・初中級・中級）」「デトックスヨガ教室」を通年事業として実施。さらに利用者を対象とした「健康チェック」を開催し、健康啓発活動などを行うなど、利用者増加を目的とした様々な事業に取り組んでいる。</li> <li>③桃園球場・大谷球場・的場池球場・ひびきコスモス運動場の4施設間で利用調整を行い、施設利用の効率化や利便性の向上に繋げるとともに、急な日程の変更や追加などにも迅速に対応している。</li> </ul>																																			

・全ての評価項目について、十分な対応がなされている。

**(2) 利用者の満足度**

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

15

5

15

**【評価の理由、要因・原因分析】**

**【施設利用について】**

満足度	【参考】 R1 年度	R2 年度
目標値	85.0%以上	95.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	99.1% (37.5%・61.6%)	98.8% (46.9%・51.9%)

**【職員対応について】**

満足度	【参考】 R1 年度	R2 年度
目標値	90.0%以上	95.0%以上
実績(とても良かった・良かった)	99.8% (60.4%・39.4%)	99.5% (59.5%・40.0%)

※  ・・・評価対象年度

- ・①令和2年度の施設利用・職員対応の満足度について、目標数値を上回り、高い評価を得ている。
- ・④ホームページをこまめに更新し、教室案内や工事などにより利用不可な期間・変更点などをリアルタイムに情報提供をすることが利用者の満足度向上に繋がっている。
- ・⑤良好なグラウンドコンディションを維持するために、グラウンド整備技術の向上・標準化や職員による器具・備品等の改善に積極的に取り組んでおり、環境整備技術の向上が施設利用者の満足度向上に繋がっている。
- ・全ての評価項目について、十分な対応がなされている。

**2 効率性の向上等に関する取組み**

30

18

**(1) 経費の低減等**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。

20

3

12

③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

**【評価の理由、要因・原因分析】**

**【維持管理経費】** (単位：円)

区 分	【参考】R1 年度	R2 年度	前年度比較
委 託 料	1,657,550	1,621,293	▲36,257
修 繕 費	2,076,393	2,111,826	35,433
光熱水費	3,683,054	3,694,168	11,114
人 件 費	17,819,750	20,934,104	3,114,354
その他経費	918,953	778,810	▲140,143
合計	26,155,700	29,140,201	2,984,501

※ ・・・評価対象年度

- ・①維持管理経費は、令和元年度に比べ、約 300 万円増加となった。これは前回の指定管理期間に比べ、全国的な労務単価の上昇により人件費が増加したことなどによる。
- ・③散水用の水についてもグラウンド周辺の河川水を利用するなど、経済的かつ効率的な散水を行っており、水道料金の削減を実現している。
- ・③スピナが実施する「業務改善提案」制度を活用し、職員が自ら改善に努める風土を醸成することで、施設の効率的な運営に努めている。

**(2) 収入の増加**

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

1 0

3

6

**【評価の理由、要因・原因分析】**

**【施設使用料収入】** (単位：円)

区 分	【参考】R1 年度	R2 年度	前年度比較
ひびきコスモス運動場	361,680	520,380	158,700
若松球場	373,885	405,385	31,500
若松庭球場	2,655,770	1,353,780	▲1,301,990
若松球技場	1,166,440	2,623,970	1,457,530
①実収入計	4,557,775	4,903,515	345,740

区 分	【参考】R1 年度	R2 年度	前年度比較
②減 免 額	6,492,575	4,226,805	▲2,265,770
③合計(①+②)	11,050,350	9,130,320	▲1,920,030

※ ・・・評価対象年度

- ・①令和元年度と比較すると、実収入では約 35 万円の増額となった。これは、日ごろから関係諸団体との連携を密に取って施設の利用促進を行ったことによる。
- ・①主催者と協議し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を行いつつ、出来る限り多くの大会を予定通り実施できるように調整した。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み	20		12
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況			
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。	10	3	6
② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。			
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			
<p><b>[評価の理由、要因・原因分析]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者の“安心・安全”“顧客満足向上”を最優先の命題と捉え、常時複数名体制での職員配置によるフレキシブルな人員配置対応を行い、良好な管理運営を実現している。</li> <li>③地元団体（まちづくり協議会、老人会）との定期連絡会議を開催し、施設の改善点や問題点を話し合う場を設けている。また“地域防犯見回り隊(週1回)”に施設職員が加わり地域との連携を図っている。</li> <li>②施設運営に関する「衛生管理責任者講習会」、「防火管理者講習会」を受講し、スタッフの管理運営能力の向上に努めた。</li> <li>②グラウンド整備の技術向上のため、外部講師を招いての実技指導や講習会を開催するなどして、ひびきコスモス運動場及び桃園、的場池、大谷の3球場のグラウンドキーパーの相互協力体制を強化し、資質向上に努めている。</li> </ul>			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。	10	3	6
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
<p><b>[評価の理由、要因・原因分析]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サービスの向上のための実技指導や講習会の開催、「個人情報の取扱い」に関する研修の実施、災害・事故未然防止のための他施設での事故報告会の開催等を行い、管理者の資質・能力向上を図る取り組みを数多く実施した。</li> <li>⑤外部の講師を招いての実技指導や講習会を開催していることやスピナが管理している他の施設との相互協力体制を強化していること等の策を通じて利用者へのサービスの質の向上に努めた。</li> </ul>			

- ・⑤熱中症対策（ミストファン・塩熱アメ配布・指標計の活用による注意喚起）、雷対策（雷探知機貸出し）等の安全管理を日々実施した。
- ・全ての評価項目について、十分な対応がなされている。

【総合評価】

合計得点	66	評価ランク	C
[評価の理由]			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多種目との共用利用や施設間の利用調整により効果的に施設を活用した。</li> <li>・外部講師を招いて実技指導や講習会を開催するなどし、スタッフの資質の向上に努めるとともに、複数施設のグランドキーパーの相互協力体制を強化することで、良好な施設管理を行った。</li> <li>・消毒液・体温計の設置、動線の確保など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、利用者を安全に受け入れる体制を構築した。</li> </ul>			
[今後の対応]			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、施設利用者や各団体等とコミュニケーションを密にし、利用者増、施設の利便性・満足度の向上に努めていただきたい。</li> </ul>			

【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】

※ 指定管理の評価に関する検討会議における意見を記入することがありますので、所管局では記入しないでください。

【評価レベル】

評価レベル	乗率		評価レベルの考え方
	100%	良	要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
	80%	↑	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	60%	普通	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	40%	↓	要求水準を下回る管理運営がなされている
	20%		要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている
	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

【総合評価】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる  
(合計得点が80点以上)
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる  
(合計得点が70点以上80点未満)
- C：総合評価の結果、適正であると認められる

(合計得点が60点以上70点未満)

D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる

(合計得点が50点以上60点未満)

E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる

(合計得点が50点未満)